

# 自然と調和した豊かな人間環境を創る

真に豊かな暮らしとは、モノの豊富さのみならず、各個人の生きがいに基づいた心の豊さから生まれるものであると言えます。私ども建設産業に携るものにとってその社会的使命は新技術の研究開発、企業体質の強化・近代化などハードの熟成に加えて、ソフトを重視した素晴らしい生活の場を国民の皆様提供することにあると考えます。近畿は長い歴史と伝統に支えられた文明・文化の豊富な遺産を継承してきました。また一方では、高度情報化社会に向けて急激な変貌を遂げつつあり、生活環境を整備し、経済活動の活性化を図るべく数々の大型プロジェクトが着実に進められつつあります。そのような趨勢の中で建設産業にとって技術的には世界最高の水準に達し、国際的にも高い評価を得るに至っていますが、一方で今ほど

心身の問題として自然と調和した豊かな人間環境づくりが問われている時代はありません。これからの環境をより豊かなものとするために祖先から継承した貴重な文明・文化を建設産業の技術を最大限に発揮してさらに発展させ、未来への大きな遺産として形成していかなければなりません。建設産業がこの重要な役割りを担うことは言うまでもありませんが、それとともに広く一般社会に建設産業の実態について、正しいご理解とご協力をいただくことが不可欠です。私どもは建設産業に課せられた使命の重大さを充分自覚し、一層厳しい自助努力を重ね、国民の皆さまの期待に応えてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。昭和62年11月



社団法人 日本土木工業協会関西支部  
支部長 勝田 悦之